

平成2年度（1990年度）

1. シンポジウム

実施月日	テーマ・演題	コーディネータ・講師
平成2年 9月20日 -21日 (木-金) 参加者 350名	『21世紀のライフサイエンスに向けて』 (財団設立記念講演会：千里阪急ホテル)  － 演題 － ・ライフサイエンス振興への工夫 ・高齢化社会におけるライフサイエンス ・21世紀への挑戦 －バイオインダストリー施策の新展開－ ・生体における情報伝達の仕組み ・DNA研究の進展とヒト・ゲノム解析計画 について ・バイオ産業の夢と現実 ・科学と人間 ・バイオの時代と伝統的生物学の進み	大阪大学細胞工学センター教授 千里ライフサイエンス振興財団 理事長 岡田 善雄  － 講師 － 岡田 善雄 今堀 和友 田村 修二 三菱化成生命科学研究所 所長 通商産業省大臣官房 審議官 神戸大学医学部 教授 西塚 泰美 大阪大学細胞工学センター長 教授 松原 謙一 日経バイオテク 編集長 宮田 満 東京女子大学 教授 森本 哲郎 岡崎国立共同研究機構 機構長 岡田 節人

2. セミナー

実施月日	テーマ・演題	コーディネータ・講師
平成3年 3月15日 (金) 参加者 225名	ブレインサイエンスシリーズ 第1回 『神経伝達機構』 (信用保証ビル3F)  － 演題 － ・神経科学における形態学の役割 ・神経伝達物質の受容体と受容機構 ・神経細胞の情報伝達と細胞骨格 ・神経伝達物質と受容体の薬理学 ・神経伝達物質と受容体	大阪市立大学医学部 教授 高木 宏  － 講師 － 早稲田大学人間科学部 教授 浜 清 京都大学医学部 教授 中西 重忠 東京大学医学部 教授 廣川 信隆 京都府立医科大学 教授 栗山 欣彌 大阪大学医学部 教授 遠山 正彌

3. 情報化対応シリーズ

実施月日	テーマ・演題	コーディネータ・講師
平成2年 12月7日 (金) 参加者 43名	第1回「研究業務と世界に広がるネットワーク」 (阪急グランドビル15階セミナールーム)  ・ご挨拶、本シリーズの開催にあたって ・研究業務とネットワーク ・生命科学系ネットワーク「Bio-Net」  ・医療におけるネットワーク  ・パネルディスカッション 「日本の研究ネットワークの将来」	大阪大学薬学部 衛生化学教室 那須 正夫  － 講師 － 千里ライフサイエンス振興財団 理事 (大阪大学薬学部 教授) 近藤 雅臣 大阪大学薬学部 衛生化学教室 那須 正夫 愛知県心身障害者コロニー発達障害 研究所 正木 茂夫 大阪医科大学第1病理学教室 山本 隆一 那須、正木、山本 各氏

4. 調査研究

テーマ	期日
創薬科学技術振興に関する総合調査（大阪府委託調査）	平成3年3月
ライフサイエンス振興方策調査（その2）（大阪府委託調査）	平成3年3月